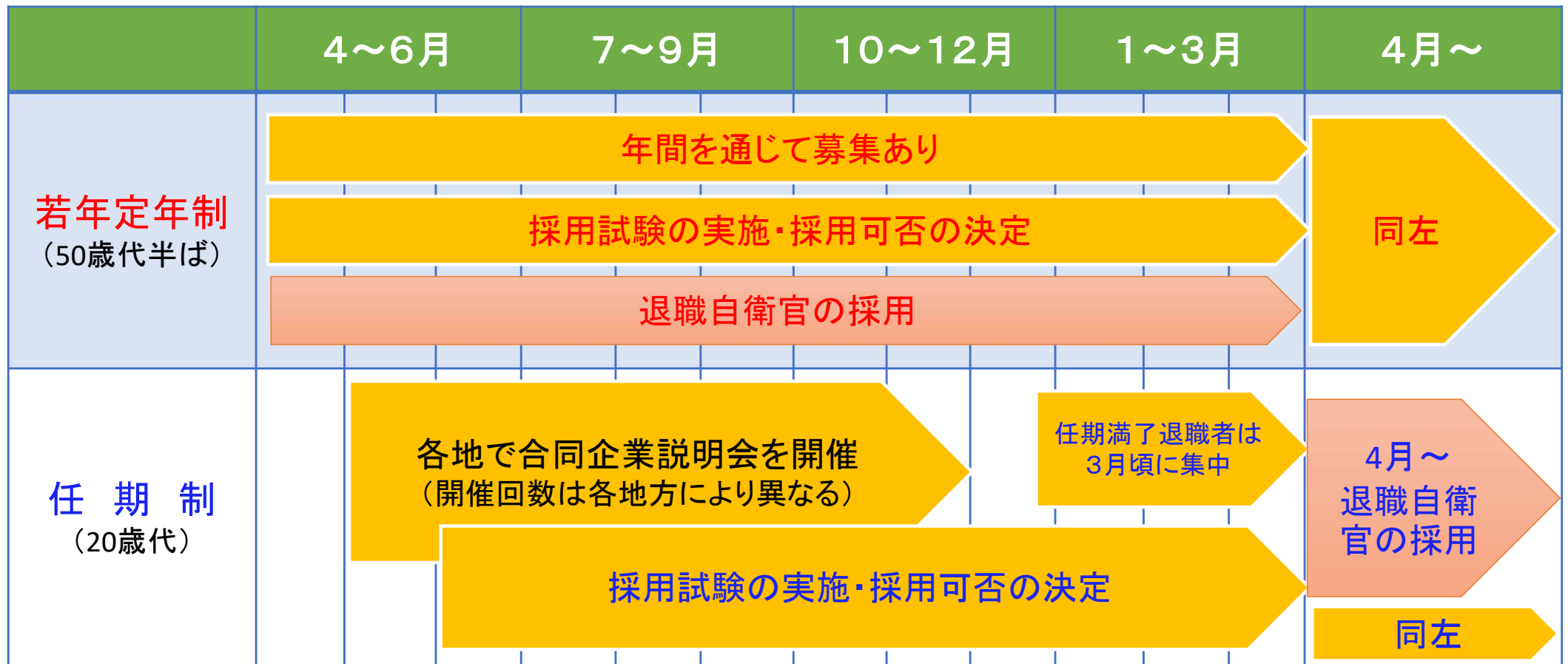


退職自衛官の採用スケジュールのイメージ



※自衛官の退職年齢は、定年退職者(幹部・准尉・曹)で大部分が54歳～56歳、任期満了の退職者(士)で大部分が20歳代という若さです。
 ※令和5年度の退職予定者数は、定年退職者で年間約4,000人、任期満了退職者で年間約3,000人、合計で年間約7,000人の予定です。
 (自衛隊援護協会ホームページより)

定年退職年齢	
幹部	大部分が54歳～56歳
准尉	
曹	
退職日は生年月日の日とされており、年間を通して退職者が 出ているので、随時採用可能。	

任期制退職年齢	
任期満了退職者	大部分が20歳代
退職日は任期満了の日とされており、毎年3月に集中して退職者 が出ているので、基本的に採用は4月以降。 1任期の場合は、陸上自衛隊は2年間(特定技術職域の者は志願により3年間)、海上自衛隊と航空自衛隊は3年間で、2任期以降は、陸上・海上・航空の各自衛隊ともに2年間。	